

議案第92号
令和元年度宝塚市水道事業会計決算認定について

資料4 管路、基幹管路の耐震化率及び鉛製給水管率

項目／年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
管路の耐震化率(%) ※1	7.4	8.0	9.3	9.6	10.4
基幹管路の耐震化率(%) ※2	11.1	11.9	13.5	13.6	14.4
鉛製給水管率(%) ※3	8.5	8.1	7.9	7.6	7.2

※1 管路の耐震化率：

耐震性のある材質と継手（管の接続部）により構成された管路延長の総延長に対する割合。

$$\text{管路の耐震化率(％)} = \text{耐震化管路(m)} / \text{管路の総延長(m)} \times 100$$

$$(\text{令和元年度 } 10.4 = 83,920 / 807,755 \times 100)$$

※2 基幹管路の耐震化率：

導水管、送水管及び配水管（口径150mm以上）の管路のうち、耐震性のある材質と継手により構成された管路延長の割合。

$$\text{基幹管路の耐震化率(％)} = \text{耐震化基幹管路(m)} / \text{基幹管路の総延長(m)} \times 100$$

$$(\text{令和元年度 } 14.4 = 50,092 / 346,763 \times 100)$$

※3 鉛製給水管率：

給水管のうち、鉛製の給水管の占める割合。数値が低いほど良い指標である。

$$\text{鉛製給水管率(％)} = \text{鉛製給水管の残数(箇所)} / \text{給水管の総数(箇所)} \times 100$$

$$(\text{令和元年度 } 7.2 = 5,868 / 81,100 \times 100)$$